

## 国宝姫路城 その陽と陰



姫路城では現在、大規模な改修工事「平成の大修理」が行われています。

工事期間は約 5 年ですが、すでに大天守は鉄骨と鉄板でできた「素屋根」で上からすっぽり覆われ、外からは見えなくなりました。ただ今回の工事では、その内側に観光客用のエレベーターが設置されて、地上 40 メートル以上の高さの見学室からガラス越しに、修理のようすが眺められるのが目玉になっているようです。なおこれらについての詳細は、姫路市のホームページ上でも大々的に取り上げられており、世間の耳目を集めています。

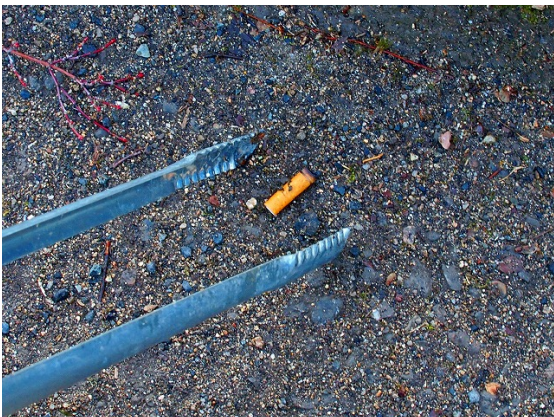
一方それとは別に、華やかさもなく、ひっそりと片隅で、目立たぬ愛情をお城に注ぎ続けている人たちがいらっしゃいます。毎月第 2 日曜日の早朝に、ボランティアで清掃活動を行っている、姫路城清掃会のみなさん方です。



今回その活動内容を知るために、清掃活動にご一緒させていただきました。



まだ空に暗さが残る午前 7 時、凍えるような寒さの中に、33 名もの方たちが集まりました。挨拶の後黒いビニール袋と火箸を受け取り、思い思いの方向に移動していきます。お一人で来られている方、ご夫婦でお見えになった方、家族単位で楽しそうに活動されている方等、さまざまな方たちがいらっしゃって、ひたすら落ちているゴミと格闘なさっています。



こうして約 1 時間、まさにゴミひとつない、ピッカピッカ状態です。経験して初めてわかるものですが、実に気持ちの良いものです。

さらに参加者には特別のご褒美があります。

清々しく爽やかな朝のおいしい空気、朝日に赤く染まった美しい光景、それとちよっぴりいいことしたかなという、自己満足？でしょうか。

次回はぜひご一緒してみませんか。